

# 酪農生産基盤整備事業

## 1 事業目的

飼料費等の生産費の高騰や販売するオス子牛価格の下落等、酪農情勢は厳しい状況の中、経年使用による劣化や能力低下した搾乳機器等の使用により、体細胞数が基準値を超過するなど、搾乳牛の影響が懸念されていることから、衛生的な生乳生産に必要な搾乳機器を導入し、乳質を改善することで、酪農家の収益確保と疾病予防を図る。

## 2 事業内容

搾乳機器等の導入経費を助成

### <補助内容>

補助対象機械	補助率	助成対象者
・バルククーラー ・ミルカー	1/2以内	認定農業者

## 3 想定事業スケジュール

4月上旬～4月下旬 計画申請・計画承認  
5月上旬～5月下旬 交付申請・交付決定  
6月 ～ 概算払い

## 4 留意点

- 本事業は、市町村を経由する間接補助金として交付する。
- 事業の実施にあたっては、ゲノミック評価又は受精卵移植に取り組む計画を有すること。
- 年度内に事業が完了すること。

## 5 予算額（令和5年2月補正）

25,000千円

《担当課：畜産課》